

気になる「敬語」ありませんか？

険太くん敬語に困惑する

ある日の昼下がり、険太くんの足は今日も近所の空き地に向かいます。近在のネコを集めた井戸端会議で議長を務めるネコっちに会うためです。

「やあ。ネコっち聞いて！ボク最近、お父さん、お母さんのことを人前では父、母って呼ぶようにしてるんだ。そうしないと恥ずかしいって教わったからね。でもさ、周りを観察してみると、大人が人前でお父さん、お母さんって呼んでるのをよく見かけるんだよ」

「そうだね。お父さんやお母さんは尊敬語だから、人前で身内に使うのはおかしいね。相手に対してへりくだって、父、母と謙譲語を使うのが敬語の正しい使い方だね」

「大人でも敬語を間違えているくらいなら、ボクも知らずに間違えて使っちゃってるかもしれないな」

「じゃあ、今日は最近目立つ敬語の誤用について話すニャ」



険太くん

「感謝させていただきます」
なんて言葉を聞いて、さすがのネコっちもめまいがして足元がふらついたニャ。



ネコっち♪

ネコっちのお話⇒『万全を期したつもりがムダなこともあるニャ』

同じようなものに、奥さんがあるよ。奥には「身分のある人の夫人」という意味があって、本来は他人の夫人に対する呼び方なんだ。そこに“さん(様)”の敬称をつけるから、自分の妻に使うのは二重に間違っているんだ。あと、「させていただきます」の乱用も気になるね。これは“する”の使役形“させる”に、“～してもらう”の謙譲語“～していただく”がくっ付いているね。自分がする行為を許可してくれる人に感謝するという意味合いなんだ。なのに、「ホテルでくつろがさせていただきました」なんて使い方はおかしいね。**丁寧にしたつもりが却ってムダに飾り付けているんだ。**保険もムダに過剰な場合があるよ。補償はそのまま契約はスッキリとさせるために見直しすることも考えてほしいニャ。

★保険に関する疑問は、些細と思われ
ることもご遠慮なくお電話ください。

株式会社 みらいふ

住所：京都市右京区西京極午塚町30

TEL：075-863-0808 FAX：075-863-0809

Mail：news@k-milife.co.jp

